

ご意見をお寄せください

事務所 〒523-0837
近江八幡市大杉町30番地1
TEL (0748)36-5788
FAX (0748)36-5794
<http://www.m-imae.com>



今江まさひこ



今江まさひこのプロフィール

1954年6月29日生まれ（満60歳）
県立彦根東高等学校、同志社大学法学部卒業後、近江八幡市職員となり。議会事務局次長、秘書広報課長を歴任。
2007年4月滋賀県議会議員に初当選。
2011年4月滋賀県議会議員2期目当選。この間、総務・政策常任委員長、防災・エネルギー対策特別委員長、関西広域連合議会議員などを歴任。

- ① 子どもの生きる力を育み、若者や女性が輝く社会の実現
- ・待機児童の解消、35人以下学級のさらなる推進、いじめ対策、通学路の安全対策、周産期医療の充実、私学振興など子育て環境日本一の滋賀をめざします。
- ・仕事と家庭の両立を可能とするワークライフバランスを確立するとともに、「マザーズジョブセンター」の充実やさらなる拠点整備などにより女性の活躍の徹底支援をして子育て環境を整えます。また、「おうみ若者未来サポートセ
- ② 最後まで充実した人生を送れる社会の実現
- ・障がいのある人も尊重され、すべての人に居場所と出番のある共生社会を実現するため、発達障がい児者への支援、特別支援学校の環境改善などを進めます。また、「はたらくくらし応援センター」などの充実により障がい者の就労環境の整備を進めます。
- ③ 滋賀の強みを活かし、新たな強みを生み出す
- ・医療・介護・福祉・保育などに関わる人材を育成することも、待遇の改善を進めます。
- ・ものづくり産業を振興するため、中小企業の活性化の推進に関する条例を活用しながら

「みんなでつくろう！」 新しい豊かさを

2月定例県議会が2月17日から始まり、平成27年度当初予算案や「滋賀県基本構想」案などが提案されています。

私が所属する政策・交通土木常任委員会でも3月6日と9日に委員会が開催され、所管する当初予算案や基本構想案などの審査が行われました。基本構想の内、今後4年間に先駆的・重点的に取り組むべき政策の柱は次の7点ですが、それぞれの項目の中で私は次の施策を進めていきたいと考えています。

- ① 子どもの生きる力を育み、若者や女性が輝く社会の実現
- ・待機児童の解消、35人以下学級のさらなる推進、いじめ対策、通学路の安全対策、周産期医療の充実、私学振興など子育て環境日本一の滋賀をめざします。
- ・仕事と家庭の両立を可能とするワークライフバランスを確立するとともに、「マザーズジョブセンター」の充実やさらなる拠点整備などにより女性の活躍の徹底支援をして子育て環境を整えます。また、「おうみ若者未来サポートセ
- ② 最後まで充実した人生を送れる社会の実現
- ・障がいのある人も尊重され、すべての人に居場所と出番のある共生社会を実現するため、発達障がい児者への支援、特別支援学校の環境改善などを進めます。また、「はたらくくらし応援センター」などの充実により障がい者の就労環境の整備を進めます。
- ③ 滋賀の強みを活かし、新たな強みを生み出す
- ・医療・介護・福祉・保育などに関わる人材を育成することも、待遇の改善を進めます。
- ・ものづくり産業を振興するため、中小企業の活性化の推進に関する条例を活用しながら

滋賀竜王工業団地を視察

さる、2月12日に委員会で滋賀竜王工業団地の敷地造成現場を訪れ、県土地開発公社職員から工事の概要や企業誘致の状況について説明を受けました。

総分譲面積 30.6 ヘクタールで総区画は 7 区画となっており、このような大規模な新規の工場団地はここだけです。

名神高速道路竜王インターチェンジから 1.5 キロという良好なアクセスを活かして滋賀県の雇用の確保や地域経済の活性化のための拠点となることを期待しています。



政策・土木・交通・常任委員会活動報告

- ④ 滋賀湖をはじめとする恵み豊かな環境といのちへの共感を育む社会の実現
- ・琵琶湖の水質保全や水草、外来生物の除去を積極的に進め、「琵琶湖環境研究推進機構」を最大限活かしながら、琵琶湖の環境課題対策を進めます。
- ・琵琶湖を原発事故から守るために実効性のある多重防護体制の確立や責任ある避難計画について国の責任を明確にするとともに、「原発に依存しない新しいエネルギー社会」をできるだけ早く滋賀から実現することをめざします。
- ・内湖再生事業の推進や水源である森林整備・県内産木材の活用を進めます。
- ⑤ 豊かに実る美しい地域づくりと滋賀・びわ湖ブランドの発信
- ・農林水産業の振興をするため、滋賀県の農産物のブランド化の推進や農業経営の安定のための戸別所得補償制度の復活をめざします。
- ・滋賀の歴史文化を活かした観光振興を進めます。
- ・国体開催に向けて施設整備を進めるとともに、

- ・昨年策定された滋賀交通ビジョンに基づき、公共交通通整備の推進に努めます。



三日月知事と連携して基本構想を推進します

今江まさひこ県政報告会

日時／2015年3月20日(金)
午後7:00から

場所／アクティ近江八幡(近江八幡駅南側)

ら、中小企業や小規模事業所をきめ細かく支援します。
・滋賀の水環境ビジネスを発展させて、世界への進出を目指します。

競技力の向上をめざします。
・県民スポーツや障がい者スポーツの普及啓発を行います。
・地域の文化財保護及び文化の継承と交流促進を図ります。